



# 大江山中たより

1年生 47名  
2年生 58名  
3年生 56名  
計 161名

発行日 令和5年7月20日(木) 7月号

ホームページ <http://www.oeyama-j.city-niigata.ed.jp>

〒950-0113 新潟市江南区西山 491 番地 tel 025-276-2632

文責 渡邊

ひまわりの黄色やノウゼンカズラのオレンジ色が、真っ青な空や白い入道雲をバックにひととき映えています。目にも鮮やかな夏本番の到来です。

さて、それぞれの学年では、7月6日(木)・7日(金)の2日間を使って、「高校説明会と上級学校訪問(3年)」「職場体験(2年)」「農業体験と地元野菜のカレー作り(1年)」の取組を成功させ、生徒たちは一回りたくましくなった姿で夏休みを迎えようとしています。

## 4月に実施した標準学力検査(NRT)の結果

	国語	社会	数学	理科	英語	教科総合
1年	48.8	49.8	47.6	49.2	51.0	49.3
2年	49.0	51.1	47.6	47.6	50.4	49.1
3年	49.5	51.8	48.5	48.3	50.6	49.6

NRTとは、前年度の学習内容がどの程度定着しているか、全国基準(平均偏差値50)に照らして客観的に把握する検査です。大江山中学校では毎年4月に実施しています。

○1年生は、全国平均(50)を上回っている教科が英語のみとなっています。教科総合における階層ごとの人数を見ると、正規分布になっておらず平均値やピークがわかりにくい傾向があります。

○2年生は、社会と英語が全国平均(50)を少し上回っています。また、1年生の時より教科総合が1.0ポイント上がっており、中でも社会が2.5ポイント上がっています。

○3年生は、社会と英語が全国平均(50)を少し上回っています。また、1年生の時より教科総合が0.7ポイント上がっており、中でも英語が1.8ポイント上がっています。

学習内容の定着を図るため、各教科で以下の取組を進めます。

### ■国語科

漢字のミニテストや単元テストを行い、内容の理解や知識の定着を図ります。また、必要に応じて下学年の内容の復習をします。

### ■社会科

生徒の興味や関心を喚起させるような教材提示を行い、様々な社会的事象を多面的・多角的に考えさせていきます。また、自分の考えを説明できるように「学習の振り返り」を大切にします。

### ■数学科

小單元ごとにテストを実施します。結果を受けて、自分の分からなかったところなどを確認し学びなおしをします。その後、再テストを実施して「分からない」「できない」をその都度克服できるようにしていきます。

### ■理科

授業での学習内容の確認や振り返りなどが自主学習につながるようにします。また、観察・実験で学んだことが定着するように演習問題を繰り返し行います。

### ■英語科

単語や文法事項の定着のため、音読指導や自己表現を継続的に行います。単元の理解度、定着度を測るために、単元テストやパフォーマンステストを年間通して実施します。

## 【3年生】 高校説明会 2組 荒井 悠来

僕は4つの高校の説明を聞いてみて、正直、どの学校にも行ってみたいと思いました。理由は、4つの高



校の先生のどの話も面白く、聞いていて楽しかったからです。そのお話の中でも特に印象に残っているのは「分からないことはその日のうちに解決するために職員室まで先生に聞きに行く」という話でした。これから説明を聞いた4つの高校の中から1つにしようとしていくので、説明を参考にしておくことでよく考えて進路を決めていきたいと思いました。

## 【2年生】 職場体験 2組 外山 凛

職場の方は朝とても早くから出て仕事をきっちりやってらっしゃるのがすごいと思いました。そして、みなさんノリが良く友達のような感じで仲が良く、現場の雰囲気がとてもよかったです。私たちには優しく丁寧に作業を教えてくださいました。作業は「競り（せり）の手伝いと清掃」でしたが、初めて「競り（オークション）」を見たので迫力や気迫がすごかったです。私たちはひたすら落札された花をカートに運ぶ係だったのですが、花を摘むだけで腰が少し痛くなり、その後の清掃も腰にきました。毎日やるとなったら大変だなと思いました。（後略）



## 【1年生】 農業体験 2組 長谷川 浩貴

今回、『伊藤ぶどう園』で体験をやってみて、長時間、同じ作業を続けることが多いということが分かりました。

特に自分は、葡萄の病気になる部分を除くことに苦戦していました。病気状態の葡萄は、白い粉のようなものがあり、見えにくいものもあったので一番大変でした。

体験先の人への質問で「やりがい」を聞くと、「自分が思ったような葡萄を作ってみて美味しくできるとより嬉しく思う」ことだそうです。この言葉を聞いて、自分も自分が思うことに取り組んで、それを果たせる為に努力したいと思いました。



# 安全で有意義な夏休みにしよう

水の事故（今年は特に多いようです）と交通事故は一瞬で人の命を奪います。「君子危うきに近づかず」です。たった1つしかない命を大切にしましょう。以下に注意点を挙げておきます。



### 《水の事故》

- 海水浴では、常に離岸流の危険を念頭において活動しましょう。
- 川や用水路での川遊びや魚釣りは大変危険です。また、特に「ため池」は這い上がることができない構造が多いので、絶対に近づかないようにしましょう。

### 《交通事故》

- 交差点での自転車の飛び出しが一番危険です。自分の命は自分で守る努力をしましょう。
- ヘルメット着用が努力義務になりました。また、加害者になる恐れも十分に考えて自転車に乗りましょう。